

**1. 活動日時：2015年8月1日（土） 9:00~12:00****2. 参加者：9名** ・現役GS：5名 社友GS：4名**3. 活動内容**

- ・今回は、フクロウの狩場づくりを目的に、上部植栽地の作業道から下の沢筋の草を刈り、林道にかぶさっていた路肩の草を刈り取りました。
- ・林道沿いの路肩は、以前はきれいに刈り込んでいましたが、フクロウの棲む森づくりがスタートしてからは目隠しにするために刈らずに自然に任せていました。
しかし、草が伸びすぎて、林道沿いに設けられた排水溝が見えなくなり、入山者が溝に落ちたり、車が脱輪する危険性が出てきたため、被さっている部分を取り除くことにしたものです。
- ・林内は、気温32度、湿度66%と蒸し暑く大汗をかきましたが、予定通り作業を終えることが出来ました。活動いただいた9名のGSの皆さん、お疲れ様でした。

4. 今後の活動

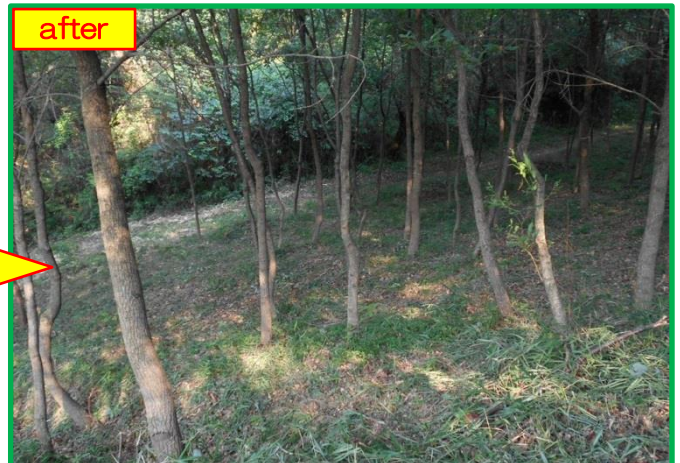
- ・8月22日（土）の社友会のチーム神於山の活動日には、(NPO)日本バードレスキュー協会の村濱さん、大阪府立環境農林水産総合研究所の那須さんに、フクロウが営巣した巣箱の巣材を1/3提供した後、栗の木広場と作業同から上の植栽地の草を刈ります。また9月12日（土）のSGCの活動日には、いよいよフクロウの巣箱づくりに取り組みます。
- ・間伐材の処理として検討していた神於山保全クラブの炭焼釜を使わせてもらって行う炭焼も、正式に了承を得ましたので、本格的に取り組みます。 神於山の里山体験のお楽しみはこれからです。

■作業道から下の植栽地

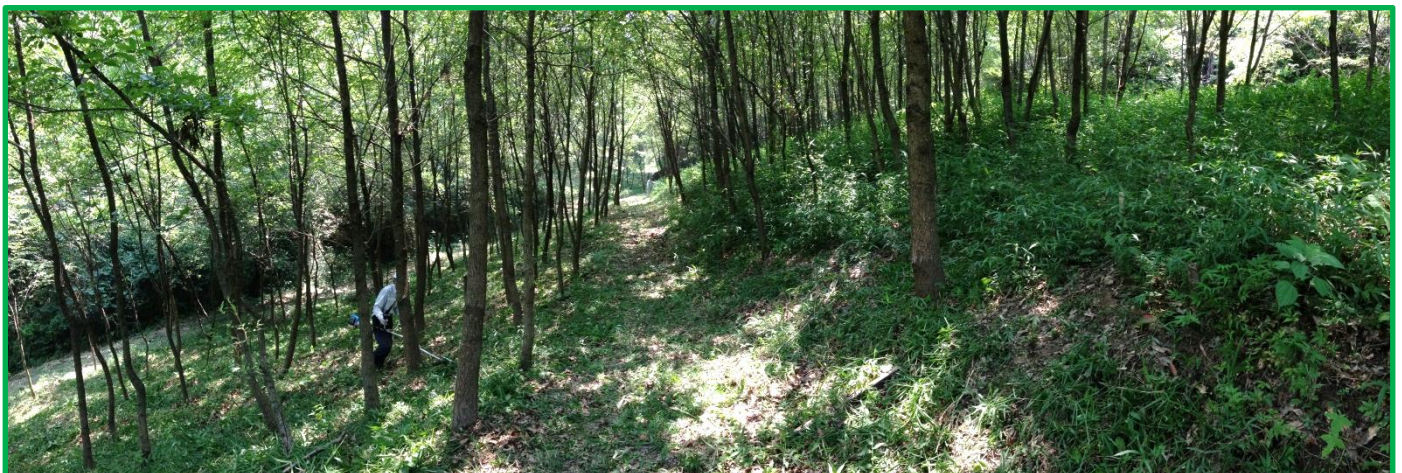
・株周りはハサミで、樹間は刈払機で、手分けして刈りました。

before

背は低いもののネザサが伸び始め、地面が見えません。

after

明るい樹間が実現。ネザサ以外にチジミザサも出ていました。



中央の作業道の左が今回刈った沢筋の植栽地。社友の原さんが刈り込み中。次回は右の林道側のササを刈り込みます。

- ・植えた時は70cm程度だった苗木は、9年間の育林活動により、写真のように立派に育ちました。
ここが2mを超す荒れたネザサの原であったことが嘘みたいです。
- ・苗木を植えた当初は、苗木にかぶり日光を遮るクズや、棘が痛いイバラやイシミカワとの戦いでしたが、苗木が育つにつれ植生が変わり、野イチゴの類が繁茂しました。さらに育つと雑草類に代わり、今はまたネザサやチジミザサなどが復権し始めています。ササ類の生命力は大したものですが、以前のような勢いはありませんから大丈夫です。
- ・課題は間伐でしたが、今回神於山保全クラブのご好意で炭焼きが出来るようになったことから解決の方向が見えてきました。

■作業風景。

・手刈班が幹回りをハサミで買った後、刈払機班が樹間をサクサク刈り込みました。



■林道にかぶさっていた路肩の草の刈り取り。

・溝の土上げまで完了。パーフェクトです。

before



草が被さって、溝が見えず危険です。

after



被さった草を刈り、溝の土上げもしました。



左から現役の森さん岡田さんと社友の岡森さんが担当。



パーフェクトな仕上がりです。

- ・フクロウの棲む環境づくりの為、路肩はこれからもこの程度で維持したいと思っています。
- ・植栽についても、林道沿いの数メートルは帯状に間伐しないで残し、意図的に入りづらい雰囲気を作る考えです。
- ・入り口付近も、秋冬季は手入れを控えます。



before



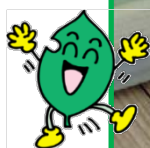
入り口付近。日当たりが良いのですぐ伸びます。

after



手前の木の枝も払ったのでスッキリです。

■活動いただいた9名のGSの皆さん。 ・林内は湿度が高く、汗ぐっしょりですが、気分は爽快です。



- ・休憩時間は、田平さんが持参してくれた「シャープグリーンクラブ 明日香の森」のブルーベリーと、金井さんが持参してくれた冷たいコーヒーで疲れを癒しました。
- ・ブルーベリーは、わざわざ朝取りしてくれたものと、冷凍したものの2種でしたが、いずれも粒が大きい上に甘く、最高でした。特に冷凍されたものはシャーベット状で絶品でした。
- ・金井さんのコーヒーは、自ら挽いた豆で入れてくれたコーヒーで定評がありますが、冷たくしても香りが立ち、癒されました。
- ・お二人の心づくしに感謝です。

- ・基地近くの花に吸蜜に来たアゲハチョウ。
- ・真っ黒で、後翅に白い紋があるのでモンキアゲハだと思います。
- ・前翅の長さが7cmもある大型のアゲハチョウです。
- ・ネット情報ではゆったりと飛ぶとありますが、ここと思えばあすことヒラヒラ飛び回って吸蜜するので撮影には苦労しました。
- ・この写真も連写で7回撮ったうちで唯一静止して見える貴重な一枚です。



以上